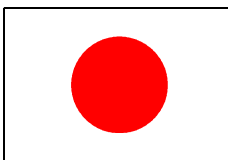




リマ日通信



平成29年度
リマ日本人学校
学校だより
10月号

- 『心のスイッチ』 - (10月)

リマ日本人学校長 作野 栄一

私たち教師の大先輩に、「東井義雄」という方がいます。兵庫県豊岡市の寺に生まれ、師範学校を卒業後、小学校の教員として長年初等教育の充実に尽力されました。
仏教観に基づく「いのちの教育」を信念とした教育者で、亡くなるまでの間にたくさんの詩や言葉を残されています。その中で今月は、私の好きな『心のスイッチ』という詩を校内に掲示しました。子どもたちがどのように読んでくれたか楽しみです。
(一人一人が、自分の心のスイッチに気付くことを願って…。)

心のスイッチ

東井 義雄

人間の目は 不思議な目
見ようという心がなかったら 見えても見えない
人間の耳は 不思議な耳
聞こうという心がなかったら 聞いても聞こえない

頭もそうだ
はじめからよい頭 わるい頭の区別があるのではないようだ
「よし、やるぞ!」と心のスイッチがはいると
頭もすばらしい働きをしはじめる

心のスイッチが
人間をつまらなくもするし すばらしくもしていく
電灯のスイッチが
家の中を明るくもし 暗くもするように



東井義雄 氏

ホセ・ガルベス校、ヒデオ・ノグチ校の運動会に参加しました。

10月1日(日)にホセ・ガルベス校、8日(日)にヒデオ・ノグチ校の運動会に参加しました。小学部5、6年生と中学部の児童生徒7名が日本人学校の代表として参加しました。ヒデオ・ノグチ校での運動会では、ミニサッカー大会も行われ、ラ・ウニオン校には負けたものの、ホセ・ガルベス校に勝ち、2位となりトロフィーを貰いました。日系校の運動会に参加することで、現地の文化に触れることもできました。今回は日程が合わずに参加できなかった人も、今後機会があれば是非参加して、リマ日と一緒にアピールできるといいですね。

【ホセ・ガルベス校運動会】



大勢の観客の前で



リマ日の代表として



棒にボールを挟んで



他の日系校と一緒に

【ヒデオ・ノグチ校運動会】



ミニサッカー大会準優勝



ボール入れゲーム



入場行進です



ヒデオ・ノグチ校の校長先生と

